

聖母マリアの被昇天の祝日ミサ 献堂71周年おめでとうございます

「今日、8月15日は聖母マリアの被昇天の祝日であるとともに、終戦記念日です。戦後81年、いままで平和が保たれてきましたが、現在の状況は真に危ない」と開口一番、奥村神父はミサ説教を始められた。

朗読されたルカによる福音は「思えば、あがる者を打ち散らし、権力ある者をその座から引き下ろし・・・」、平和とはどういうものなのでしょうかと神父は呼びかけられた。

「世界で、権力ある者は権力をふるい、富める者はますます富む。格差はますますひどくなり、歩んでいく先に希望があるのでしょいか。81年前、玉音放送で敗戦、全土は焦土となり、戦争は終わった。平和が来るのかと思えば、1950年の朝鮮戦争を契機に東西の対立はますます激しく、日米安保条約が締結された。その束縛から未だ抜け出せない日本ははたして独立国でしょうか。」

東京上空の制空権は未だアメリカが握っている。これで日本は大丈夫でしょうか。一旦、中国と事を構えればはたして無事に済むでしょうか。

今日は平和旬間の最終日です。

絶対に戦争を起こしてはなりません。先人たちの苦勞でなんとか平和が保たれてきましたが、最近の動きは極めて不安です」

「マリアさまは天上にあげられました。私たちも天にあげられるように。」



35年前、調べたから日本全土に弾薬庫を含めたアメリカ軍の施設が40ヶ所もある。

心から信じましょう。世の被造物すべてが神のもとに帰ることができるよう祈りましょう」と説教を結びました。

午後4時からミサが始まる前、昨年献堂70周年を記念して造られたグロツトのマリア像の前で、一同で祈りをささげました。



募金

●ベネズエラ大地震の被害者に対して募金。8月2日に締め切り31,500円をカリタスジャパンに送金

信徒消息

●パウロ 前田圭三さん(南地区)
5月7日帰天 享年82歳
●フラシスコザベリオ濱田重厚さん(西地区) 7月19日帰天 享年88歳
ご両名のご冥福をお祈りします

転入

●ペロニカ下田(旧姓濱岡)風花さん
大阪教区・関目教会から東地区へ

転出

●ミカエル・カリスト・マイケルさんと娘さんのアメリカちゃんは8月12日付けで奈良教会へ転出

編集後記

●半藤一利さんの「墨子よみがえる」(平凡社)書物を読みました。2500年前、戦国時代の中国で「あまねく人を愛せよ」「戦争は決してするな」と唱えた墨子の思想に共鳴します。いまこそ日本、そして世界の平和に礎を築きましょう。皆さん、ぜひご一読をお勧めします。